

水引細工教室（公民館主催事業）

9月16日（土）、草間公民館主催の「水引細工教室」を開催したところ、管内から女性10名の参加がありました。講師に、趣味で水引細工に親しまれている西川治美さん（草間郵便局勤務）を招き、オリジナルな「箸置き」作りにチャレンジしました。

最初に基本となる結び方「あわじ結び」を習得しました。長さ30センチの水引1本で繰り返し練習し、次に30センチ3本の「あわじ結び」から、大きさを整えていき、最後にボンドで接着して自作の「箸置き」を完成させました。次に少し大きめの「箸置き」は「梅結び」という結び方で、基本の「あわじ結び（3本）」を発展させた形で作りました。

参加者は、最初基本を覚えるのに多少時間がかかりましたが、コツを覚えるとそれぞれ会話も弾み、予定した時間を越えるほど、楽しく賑やかな時間を過ごされました。



西川さんに結び方を教わる参加者



草間地区敬老会

9月17日（日）、午前9時30分から旧草間中学校体育館において、草間カルスト里山の会（堀江利明会長）が主催する「草間地区敬老会」が開催されました。

式は4年振り、草間カルスト里山の会になって初の開催となり、75歳以上の対象者約200人のうち43人が出席しました。最初に岩山神社の渡辺正守宮司が神事を行い、参加者や敬老者の健康と長寿を祈願して開会しました。式典では、堀江会長が「元気な皆さんが草間を支えている。これからも元気で。」とあいさつ。戒新見市長を始め来賓あいさつに続き、草間白やまぶき会の西山嘉治会長が謝辞を述べられました。

続くアトラクションでは、「新見で〜れ〜ええ体操」、草間台小児童による「ソーラン節」の披露や、参加者によるカラオケで賑やかに盛り上がっていました。

今回も飲酒・食事はなく、お茶とお菓子の提供のみで、お弁当を配布（持ち帰り）して閉会となりました。



渡辺正守宮司による神事



みんなで「新見で〜れ〜ええ体操」



小学生による「ソーラン節」



カラオケで盛り上がる参加者

草間台GG愛好会9月大会

9月12日（火）、カルスト山荘グラウンドにおいて、草間台グラウンドゴルフ愛好会の9月大会が、会員30名の参加で行われました。

成績は次のとおりです。

【男子の部】

- ①藤原健雄 52打 ②小川晴夫 ③福水 真
④藤野浩吉 ⑤中山義昭

【女子の部】

- ①清本ヒサ子 55打 ②西村宮子 ③藤野晴美
④二摩保子 ⑤山口波子
【ホールインワン賞】
・小川晴夫 ・藤原健雄2本 ・清本ヒサ子
・福水 真 ・西村宮子 ・中山義昭
【ホールインワン賞15位】
・野手征士・藤野浩吉・笹田彰・清本ヒサ子2本
・二摩保子・福水真・長田桂治・横田秀明
・藤野晴美・中山美恵子・山口波子

新シリーズ『草間台地の魅力』

（第7回）

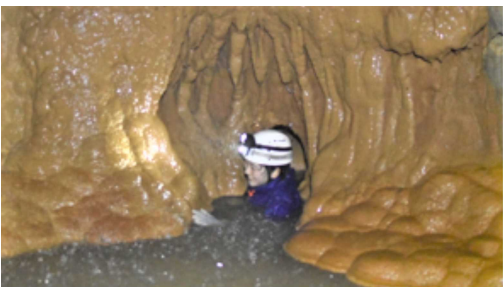
草間台の思い出

大阪公立大学学術探検部3年 高橋彩枝

去年の夏、私ははじめての洞窟探検で草間台を訪れた。暗闇の中、ライトに照らされて広がる神秘的な世界に私はただただ圧倒されていた。足元にこんな世界が広がっているとは思ってもなかった！と完全に洞窟の虜になった私はそれ以来何度も草間台に足を運ぶようになった。初めて来た時には地元大阪では見ることのなかった満天の星や夜空を幻想的に舞う螢に感動し、秋には旬の果物を楽しみ、訪れるたびに洞窟以外にも草間台での思い出が増えていった。徐々に地元の方との交流も増え、ご自宅にお邪魔してジビエをご馳走になったり、春にはお花見をしたりと沢山お世話になった。地元の方々の温かさに触れ、いつの間にか草間台にすっかり魅了された私は、次に来れるのはいつだろうか待ち遠しくて仕方ない。また草間台で新しい思い出ができることを楽しみにしている。



ホタルの写真



水くぐり

俳句

大根まく 齢に合わず 指の先
橋本八重子
コロナ明け たまに会ひたる 墓参り
長田保子

川柳 題「米」「話」

米が好き朝昼晩と米を炊く
八十路話につられ山登り
才田茂美
人生の節目となりぬ米寿かな
補聴器は会話の声も覚束ね
中村すみえ

炊きあがり湯気でわかるよ新米と
しゃがれ声精が出るのおと話しかけ
笹田 彰
三分粥生へやさしい灯をともし
どん底の話に膝が寄ってくる
田井芳枝

米は無く芋で育てた子も元気
今時は遅れおくれに聞く話
小川久子

短歌

羅生門の 小径の傍に お洒落なる
黄花秋桐 咲く頃となり
杉 秀樹

秋風に 憂いなるもの ポンと載せ
為す事数多 今日を楽しむ
西山富美子

童心に 返りはしゃぐ 老人会
スタツフさんのマジックに癒され
長岡愛子

異常気象に 追い打ちかける 物価高騰
作物環境 農家は悲鳴
中村すみえ

蟻の数 増ゆる速さよ 殻脱ぎし
ばかりのせみの 半身とはなる
滑 都

